

黄金薬〜おこんしべ

学校だより

No 7

H30・10・31

未来に向かって はばたくこがねっ子

『学芸会』の取組を通して

学校長 管澤 秀信

学芸会も事故なく、どの学級も満足のいく発表ができ、無事終了することができました。保護者の皆様、地域の皆様には、沢山のご観覧をいただき感謝申し上げます。

さて、学芸会当日のご挨拶の中でも触れましたが、本校は、昨年度より『コミュニティースクールを通して、地域とつながる学校づくり』を推進しております。地域総がかりで、子ども達同士の共感的な関係を高め、自分のよさに気づかせ、自分達を包み込んでくれる「ふるさと 黄金」に愛着をもつ「こがねっ子魂」を培い、地域の一員として「役に立つ こがねっ子」の育成を目指しています。その取組の一端が「学芸会」の場で随所に見ることができました。1・2年生は、地域在住の板林様から手話を学び、今回の学芸会でも協働で手話を使って「はじめの挨拶」を行いました。また、1・2年生の劇の終わりにも、協働で「手話」を使って、ふるさとを歌うことができました。そして、学芸会への取組を通して一番感心させられたことは、『ステージの上だけが発表ではない』ということをきちんと実践できていた事です。

10月に入って本格的に学芸会の練習が始まり、子ども達は先生の指示や指導を受けながら一生懸命に練習に取り組んできました。発表はステージの上だけではないこと。まっている時は勿論、入場から退場まで、そして、練習の時から集中してきちんと取り組むことが必要であり、他の学習や生活にもつながる大切な力であることをおさえ、先生方も指導を積み重ねてきました。ただ、それは指導を積み重ねてもなかなか集団に定着していかないものでもあります。大切なことをできる力をもっている「こがねっ子」に育っていることが何より嬉しく感じました。これは、ご家庭での日頃の教育がしっかりしているからこそできる事です。2学期も折り返し地点を越え、後半に入りました。学芸会で頑張り、身につけた力を学習や生活につなげていけるよう、職員一同力を合わせて取り組んで参ります。

黄金小学校の創立123年の歴史に思いを寄せ、黄金小学校を愛する地域の皆様や保護者、先達者の偉業を偲び、これからの社会を逞しく生き抜く「こがねっ子」の育成を目指し、黄金小学校の閉校を記念するにふさわしい事業を推進するため、黄金小学校閉校記念事業推進委員会設立に向けて地域総がかりで大きな一歩を踏み出します。



学芸会～子どもたちの活躍



ご指導いただいた板林さん



1・2年劇「かさじぞう」

ひまわり3年音楽「シシシでお話」

4年劇「雪童子」



全校合唱「明日に向かって」

「黄金つ子魂で
みんなを笑顔に」



5・6年劇「おれがあいつであいつがおれで」

11月の主な行事予定

日	曜	学校行事
1	木	全校朝会 ネットパトロール 総合的な学習外部講師来校(1h~4h)
2	金	業間なわとび(短)
3	土	文化の日
4	日	どさんこアウトメディアプロジェクト ノーゲームデー 学級レク5・6年生
5	月	児童委員会②
6	火	フッ素
7	水	B日課5時間
8	木	B日課5時間
9	金	業間なわとび(短)
10	土	
11	日	こがね子供会 リサイクル活動8:30~
12	月	ALT来校
13	火	フッ素
14	水	B日課
15	木	
16	金	午前授業(B日課 給食有り 下校時刻12:30) 業間なわとび(短)
17	土	
18	日	家族の日 どさんこアウトメディアプロジェクト ノーゲームデー
19	月	ALT来校 児童委員会④ スクールガードリーダー
20	火	フッ素
21	水	B日課6h
22	木	B日課(昼休み5分 5h12:40~13:25) 業間なわとび(短)
23	金	勤労感謝の日
24	土	
25	日	
26	月	代表委員会② ALT来校
27	火	フッ素
28	水	B日課
29	木	
30	金	業間なわとび(短)

“愛のお手紙”にお礼のお言葉を たくさんいただきました。

毎年、黄金地区にお住まいの約100名の一人暮らしのお年寄りに、愛のお手紙(暑中見舞い、年賀状、学芸会の招待状など)をお届けしています。子どもたちが分担し、文とイラストを1枚1枚手書きしています。

学芸会にたくさんの方々にご来校いただき、「〇〇君から、手紙をもらったので見に来ました。ありがとうございます。よろしくお伝えください。」

と、何人もの方からお礼の言葉をいただきました。お手紙を出した子ども宛てに、お手紙をくださる方もいらっしゃいます。

地域の皆様から温かく見守られていることに心から感謝申し上げます。

菊のお世話を始めました

毎年、地域にお住まいの穴戸忠さんから、菊の苗をいただき、一人一鉢、菊を育てる活動を行っております。

低学年の子どもたちから順に育てたい菊を選び、名札を付け水やりの世話を始めました。

少しずつ花が開く様子に笑顔を輝かせております。

